

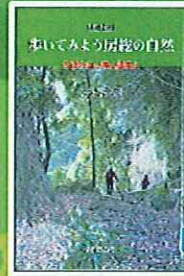
# 山の日

今年から「山の日」として、8月11日が祝日になりました。お盆休みとあわせて連休が取りやすい日付になっているそうです。この「山の日」の趣旨は、「山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する日」ということです。今年に入ってから、全国各地で記念行事が行なわれています。この機会に山へ出かけてみてはいかがでしょうか。千葉県山の本2冊と、山での応急処置の本を御紹介します。

『歩いてみよう房総の自然』  
沢喜久雄／著 嵩書房出版〔291.3 郷土資料〕

『千葉県の山』  
中西俊明・他／著 山と溪谷社〔291〕

『簡単にできる！山のファーストエイド』  
恵秀彦／著 山と溪谷社〔786.1〕



## 世界アルツハイマー月間

1994年9月21日、第10回国際アルツハイマー病協会は、国際会議が開催されたこの日を「アルツハイマーデー」と宣言しました。2012年に同協会は、9月をアルツハイマー月間と制定しました。森の図書館では9月に認知症に関する本の展示を予定しています。認知症についてもっと知りたい方、認知症の家族を介護している方、これを機会に理解を深めてみませんか。

### 森の図書館ギャラリー展示のお知らせ

森の図書館では、認知症に関するギャラリー展示を行ないます。  
展示期間 9月13日(火)～9月21日(水)

『もう限界!!認知症の家族を介護するときに読む本』  
高室成幸／著  
自由国民社〔493.7〕



## 第2回

### おすすめ本は何ですか？



『歴史好きのための古文書入門』  
高尾善希／著〔210.02〕  
柏書房株式会社

第2回では、古文書講座の講師、柏書房編集部の小代渉さんにおすすめ本を伺いました。

これから古文書を学ぼうと思っている人や、古文書に興味がある人のための入門書です。

この本の中には“モンジョ先生”と、大学生の“フミオ君”が登場し、二人の会話から古文書がどういったものか、また、古文書の解読方法など、様々なことがわかります。

古文書に少しでも興味がある方は、フミオ君と一緒にモンジョ先生の古文書講座を受けてみてはいかがでしょうか？

## 一般書コーナー 今後の展示予定

7月  
芥川賞・直木賞  
戦争関連の本

8月  
怪談  
山の日関連の本

9月  
敬老の日  
おすすめ本